

特定非営利活動法人防災士会みやぎ

公開講座「『減災絵本リオン』10周年記念事業」

2023年12月17日 せんだい3.11メモリアル交流館にて開催

東日本大震災では、多くの子どもが被害に遭いました。なんとか幼い命を救う手立てはないものかと考え作製した、子どもを怖がらせずに気づきを引き出す対話型の絵本『減災絵本リオン』の初版が、平成25(2013)年3月に印刷されてから10年が経ちました。地球の恵みと災害が隣り合わせにあることを、わかりやすく解説し、その中から「自分の命は自分で守る」「備えることの大切さ」を学べる、子ども目線で作った減災絵本です。

この度、発刊10周年記念事業として公開講座を企画しました。会場である「せんだい3.11メモリアル交流館」との協力事業として、会場参加とZoomによるオンライン参加のハイブリッド形式で開催します。

『減災絵本リオン』作製者の思いを聴く座談会をはじめ、読み聞かせで育った小中学生の子どもたちに、どう感じ、どう行動してきたかを語っていただきます。

つきましては、貴メディアでもお取り上げいただきたく、ご案内いたします。

【開催概要】

- 日時 令和5年12月17日(日) 13時30分～15時30分
- 会場 せんだい3.11メモリアル交流館 交流スペース
(宮城県仙台市若林区荒井字沓形85-4 地下鉄東西線荒井駅舎内)
オンライン(Zoom)でも同時配信
- 内容
 - 座談会「減災絵本リオン10年を迎えて～作製者の思いを聴く」
登壇者：減災絵本リオン作製者 保田真理氏、黒田典子氏、林美千夫氏、松本康裕氏
 - 「減災絵本リオン」読み聞かせのコツ！を学ぶ
講師：フリーアナウンサー 黒田典子氏
《プロフィール》
オンライン防災代表、防災士会みやぎ会員(元副理事長)。
3.11メモリアルネットワーク広域伝承 連携部門 運営委員。2023年3月、いのちを守る「ぼうさいNURIE」をリリース、全国で展開されている。絵本のモデルとなった長男のいちろうくんは11歳の時に東北最年少防災士となった。
 - 「減災絵本リオン」読み聞かせで育った子どもたちの声
登壇者：いちろうさん(中学2年生 宮城県) ※絵本のモデル
かずまさん(中学2年生 宮城県)
ゆきさん(小学6年生 東京都) ※Zoom出演
 - 参加者の中から抽選で10名に「減災絵本リオン」をプレゼント
- 定員 会場参加50名、オンライン参加100名
- 参加費 無料
- 主催 特定非営利活動法人防災士会みやぎ
- 協力 せんだい3.11メモリアル交流館

